

在仏PIネットワーク 研究者リスト(2026年4月現在)

名前	Nom	所属(日本語名)	Institution d'appartenance	Titre	所在地	研究分野	研究内容	研究室のURL等
郡山 幸雄	Yukio KORIYAMA	エコール・ポリテクニク	Ecole Polytechnique	Professeur de la classe exceptionnelle	Palaiseau	経済学	集団的意思決定の理論、ゲーム理論、投票理論	https://sites.google.com/site/yukiok/
木村 太郎	Taro KIMURA	ブルゴーニュ大学	Université Bourgogne Europe	Maître de conférences	Dijon	数学・物理学	数学と物理にまたがった研究をしています。	https://kimura.pages.math.cnrs.fr/
西山 義春	Yoshiharu Nishiyama	国立科学研究センター(CNRS)・植物高分子研究所	CNRS, Centre de Recherches sur les Macromolécules Végétales	Directeur de Recherche	Grenoble	多糖類、高分子物理	多糖類の結晶構造、結晶化、自己組織化挙動、分子モデリング、X線・中性子線回折-散乱	https://cermav.cnrs.fr/equipe/structure-et-proprietes-des-glycomateriaux/
三原 周雄	Norio MIHARA	国立応用科学院リヨン校	INSA Lyon	Professeur contractuel (équivalent maître de conférence)	Lyon	人文科学(science humaines)	エピステモロジー、技術論・風土論(哲学および人類学的アプローチ)(Épistémologie, philosophie et anthropologie de la technique et du milieu)	https://www.insa-lyon.fr/fr/humanites
佐々木 俊輔	Shunsuke SASAKI	ナント材料研究所(IMN)	Institut des Matériaux de Nantes Jean Rouxel (IMN), UMR6502	Chargé de recherche CNRS	Nantes	固体化学	トポケミカル反応などを用いた層状化合物の新合成法の開拓。電子・磁気物性やエネルギー変換・貯蔵などの機能を志向した新物質探索を、カルコゲン系化合物を中心として行っています。	https://www.cnrs-imn.fr/
杉尾 明子	Akiko SUGIO	国立農業食物環境研究所	INRAE, l'Institut national de recherche pour l'agriculture, l'alimentation et l'environnement	Directeur de recherche	Le Rheu (Rennes)	植物病理学	植物とアブラムシの分子レベルの相互関係について。アブラムシの唾液たんぱく質の機能解析や植物のアブラムシ耐性、ウイルス耐性の仕組みについて。	https://igep.hub.inrae.fr/
立川 和代	Kazuyo Tachikawa	フランス国立科学研究センター	CNRS	Directrice de recherche	Aix-en-Provence	海洋地球化学(Marine geochemistry), 古海洋学(paleoceanography)	地球化学的アプローチを使った過去の海洋の状態(海洋循環、海水温度、塩分など)の再構築をさまざまな時間スケールで行い、数値モデルとの比較を通じて気候変動のメカニズムの理解を深めることを中心に活動している。	https://www.cerege.fr/fr/cerege/kazuyo-tachikawa/
伊藤 貴之	Takayuki ITO	フランス国立科学研究センタージブサラボ	CNRS GIPSA-lab	Directeur de recherche	Grenoble	認知科学(Cognitive Science)	私の研究は、発話調音系の感覚運動処理および発話知覚機能に焦点を当てています。本研究の具体的な目標は、口顔の体性感覚情報が、発話の生成・知覚および学習に関連する感覚運動処理過程の中でどのように機能しているかを解明することです。具体的には発話中に体性感覚または聴覚フィードバックに摂動を加える実験を行い、調音運動および音声知覚の適応または補償反応を検討することにより、そのメカニズムを調べています。	https://www.gipsa-lab.grenoble-inp.fr/~takayuki.ito/
香川 晴信	Harunobu KAGAWA	フランス国立保健医学研究所(INSERM)U1064 CR2TI	Inserm U1064, Centre de Recherche en Transplantation et Immunologie (CR2TI)	Chargé de Recherche de Classe Normale (CRCN), Inserm	Nantes	幹細胞生物学/発生生物学	ヒトおよび哺乳類初期胚発生における体軸形成の分子・細胞メカニズムを、幹細胞由来モデル(2D・3D培養系、プラストイド等)を用いて研究しています。特に、胚体外組織の分化や細胞間相互作用によるパターン形成機構の解明を目指しています。研究内容に関心を持つ日本人留学生や大学院生からの問い合わせを歓迎しています。	https://cr2ti.univ-nantes.fr/research/team-2/team-2b-understanding-embryo-development-to-improve-fertility
佐野 直人	Naoto SANO	フランス国立農業・食料・環境研究所 穀類遺伝学・多様性・生態生理学研究ユニット	INRAE-UMR GDEC	CRCN (Chargé de recherche de classe normale)	Clermont-Ferrand	植物分子育種学	コムギの加工特性・健康機能性の向上を目的に、種子タンパク質・アミノ酸組成に関わる環境応答と遺伝的要因を量的遺伝学・エピゲノミクス・統合オミクスの手法で解析する研究	https://eng-umr1095.clermont.hub.inrae.fr/view/content/4341/full/1/96723
藤田 智史	Satoshi FUJITA	フランス国立科学研究機構、トゥールーズ大学	CNRS/Université de Toulouse	CRCN (chargé de recherche de classe normale)	Toulouse	植物分子細胞生物学(Plant Cell Biology)	当チームでは、植物が如何にして環境に応答しているか、そのシグナル伝達機構およびその制御に関する研究を行っています。そのためにモデル植物であるシロイヌナズナおよびゼニゴケを用いて分子遺伝学・生化学・イメージング技術を使い、細胞表面にある受容体キナーゼ、表層微小管に着目した研究を行っています。キーワード: 植物、シロイヌナズナ、ゼニゴケ、受容体キナーゼ、翻訳後修飾、表層微小管、一分子イメージング	https://irsv.cnrs.fr/

百瀬 剛	Tsuyoshi MOMOSE	国立科学研究センター	CNRS	Charge de Recherche	Villefranche-sur-Mer	発生生物学 (Developmental Biology)	形態形成の物理学、卵成熟 (oocyte maturation)	https://lbdv.imev-mer.fr/en/research/teams/team-clytia-home/
アンドロ上田真木子	Makiko ANDROUEDA	フランス国立東洋言語文化学院 日本研究学科	Institut des langues et civilisations orientales Département des études japonaises	Maître de conférences	Paris	日本近現代詩	明治以降の俳句、川柳、短歌、詩の研究。現在は特に石牟礼道子、金時鐘、萩原朝太郎および近現代短歌史。	https://www.inalco.fr/ifrae
田島(後藤) 彰	Akira TAJIMA-GOTO	ストラスブール大学・細胞分子生物学研究所・フランス国立科学研究センター UPR9022・昆虫自然免疫モデルユニット	Université de Strasbourg, M3i-IBMC, CNRS-UPR9022	CRHC at INSERM	Strasbourg	自然免疫 遺伝学 分子生物学 ショウジョウバエ	ショウジョウバエをモデル生物として用い、自然免疫の観点から抗ウイルス、抗バクテリアおよび抗がん応答の分子機構解明を目指した研究を行っています。	https://ibmc.cnrs.fr/en/laboratoire/m3i-en/equipements/antiviral-immunity-in-insects/
小林 俊秀	Toshihide KOBAYASHI	ストラスブール大学	UMR 7021 CNRS, Faculté de Pharmacie, Université de Strasbourg	Directeur de recherche émérite INSERM	Strasbourg	脂質の生物物理学・細胞生物学	細胞膜における脂質の非対称性のダイナミクスと生理的意義および細胞膜脂質ドメンの構造・動態・機能の解析	https://lbp.unistra.fr/
内村 健治	Kenji UCHIMURA	フランス国立科学研究センター、リール大学	CNRS, Univ Lille	Directeur de recherche	Lille	ライフサイエンス、生化学、糖鎖生物学	糖鎖および糖鎖関連分子の構造と機能に関する生理学的・病理学的研究を行っています。	https://ugsf.univ-lille.fr
中谷 圭太郎	Keitaro NAKATANI	パリ＝サクレ高等師範学校・パリ＝サクレ大学	Ecole Normale Supérieure Paris-Saclay / Université Paris-Saclay	Professeur	Paris-Saclay (Gif-sur-Yvette)	化学	・光応答材料の物性評価、応用 (エネルギー貯蓄など) ・ナノスケールでの増幅現象 (蛍光共鳴エネルギー移動など) キーワード: 光化学 光応答材料 フォトクロミズム 蛍光 非線形光学 分光 ナノ材料	https://ppsm.ens-paris-saclay.fr
湯瀬 かおり	Kaori YUSE	国立応用科学院リヨン校	INSA Lyon (Institut National des Sciences Appliquées de Lyon)	Maître de conférences	Lyon	材料、エネルギー、機械 (Matériaux, Énergie, Mécanique)	電気活性ポリマー (EAPs)、弾性熱量効果、複合材料、構造物の損傷検出および特性評価 (SHM)、センサおよびアクチュエータ	https://lgef.insa-lyon.fr/fr
川村 太一	Taichi Kawamura	パリ地球物理研究所	Institut de Physique du Globe de Paris	Maitre de Conference	Paris	地球惑星物理学・惑星地震学	惑星科学、特に惑星地震学の研究をしています。NASAのApolloやInSightで得られた月や火星の地震データの解析や、将来ミッション (月、火星、小惑星、水衛星) のための様々な天体での地震学の理論的な研究をしています。	https://www.ipgp.fr/en/directory/kawamura/ https://www.ipgp.fr/en/research/teams/planetology-and-space-sciences/
富士 延章	Nobuaki FUJI	パリ地球物理研究所	Institut de physique du globe de Paris	Maître de conférences	Paris	地球物理学、応用数学、科学コミュニケーション	地震波等のデータをシミュレーションし、逆問題設定を行うことにより、様々な時空スケールにおける地球惑星内部のダイナミクスを制約することを目的とした研究をしており、その結果を作曲により一般の人にも伝える活動を行っている。	https://www.ipgp.fr/annuaire/nobuaki/ https://www.iufrance.fr/les-membres-de-liuf/membre/2392-nobuaki-fuji.html https://www.youtube.com/user/seismobasoon
藤原 団	Dan FUJIWARA	トゥールーズ＝ジャン＝ジョレス大学 / フランス東アジア研究所	Université Toulouse – Jean Jaurès / Institut Français de Recherche sur l'Asie de l'Est (IFRAE, UMR8043)	Maître de conférences	Toulouse	現代日本文学、越境文学、日本語文学、震災後文学、物語論、翻訳学	日本語を母語としない作家、あるいは異言語の経験を作品に強く反映させる作家の日本語小説作品、2011年の東日本大震災が日本の小説作品に与えた影響、これらを主に物語論的観点から研究している。	https://ifrae.cnrs.fr
大塚 一世	Issei OTSUKA	グルノーブル・アルプ大学、フランス国立科学研究センター、植物高分子研究所	Université Grenoble Alpes, CNRS, Centre de Recherches sur les Macromolécules Végétales (CERMAV)	Chargé de Recherche	Grenoble	高分子科学、糖質科学、材料科学	糖質修飾高分子の自己組織化による機能性材料の開発	https://cermav.cnrs.fr/
相澤 紗絵	Sae AIZAWA	プラズマ物理学研究所	Laboratoire de Physique des Plasmas	Chargée de Recherche	Palaiseau/Paris	宇宙プラズマ物理学、惑星圏・電磁圏物理学、惑星探査	太陽風プラズマと惑星環境の相互作用、粒子加速および輸送	https://lpp.jp-paris.fr/
村山 英未	Emi MURAYAMA	IBPS, ソルボンヌ大学	Institut Biologie Paris Seine, Sorbonne Université	Chargé de Recherche	Paris	幹細胞生物学 (造血幹細胞)	造血幹細胞の発生運命を、その微小環境がいかに操作しているかという謎に迫るため、ゼブラフィッシュをモデルとして細胞生物学ならびに遺伝子操作を駆使して in vivo 解析を行っています。	https://www.ibps.sorbonne-universite.fr/fr/Recherche/umr-developpement-adaptation-et- vieillissement/origines-regulation-cellules-souches-hematopoiétiques

吉澤 聡子	Satoko YOSHIZAWA	フランス国立科学研究センター 生物応用薬理学研究所	Laboratoire de Biologie et Pharmacologie Appliqué, CNRS	Directrice de Recherche	Gif sur Yvette	生化学 分子生物学 構造生物学	抗生物質感受性および耐容性の分子機構、翻訳のメカニズム	https://lbpa.ens-paris-saclay.fr/fr/structures-et-interactions-des-acides-nucleiques-0
秋元 真吾	Shingo AKIMOTO	フランス国立科学研究機構 (ジャン・ゴードメ法史研究所)	CNRS (Institut d'Histoire du Droit Jean Gaudemet)	Chargé de recherche	Paris	法史 (Histoire du droit)	政治思想史・法思想史 (16世紀)、人文主義法学、古事学、ローマ法受容	https://ihd.cnrs.fr/annuaire/liste/shingo-akimoto/
原山 武士	Takeshi HARAYAMA	フランス国立科学研究センター、フランス国立衛生医学研究所、コートダジュール大学、分子細胞薬理学研究所	CNRS, Inserm, Université Côte d'Azur, Institut de Pharmacologie Moléculaire et Cellulaire	Chargé de recherche	Valbonne	生命科学	細胞の膜形成に関与する脂質の代謝、および機能の研究。特に遺伝性疾患と脂質代謝の関わりに注目している。	https://www.ipmc.cnrs.fr/fr/team/metabolisme-et-fonctions-des-lipides-membranaires/
山市 嘉治	Yoshiharu YAMAICHI	フランス国立科学研究センター	Institut de biologie intégrative de la cellule (I2BC), CNRS, Université Paris-Saclay, CEA	CRCH (Chargé de Recherche Hors Classe), chef d'équipe	Gif-sur-Yvette	細菌学、分子生物学	大腸菌やコレラ菌をモデルとして主に 1.DNAや細胞内装置の細胞内局在機構とそのダイナミクス、2.薬剤耐性プラスミドの接合伝搬メカニズムの研究をしています	https://www.i2bc.paris-saclay.fr/integrity-of-genome-and-polarity-in-bacteria/
尾澤 岬	Misaki OZAWA	グルノーブル・アルプ大学	Université Grenoble Alpes	Chargé de recherche	Grenoble	統計物理/機械学習	統計物理の研究。特に乱雑系やソフトマターの研究。機械学習を用いた応用と新たな機械学習手法の開拓。	https://sites.google.com/view/misaki-ozawa-research
剣持 雪子	Yukiko Kenmochi	フランス国立科学研究センターGREYC研究所	CNRS Laboratoire GREYC	Chargée de Recherche	Caen	情報科学	私が所属するImageチームでは、信号・画像・動画や離散データの処理・解析に関する新しい手法の研究と開発に焦点を当てており、理論的、アルゴリズム的、方法的、そして実践的な問題解決に取り組んでいます。	https://www.greyc.fr/ https://www.greyc.fr/equipes/image/